

とよた 市議会 だより

9月市議会
定例会号

平成21年10月15日

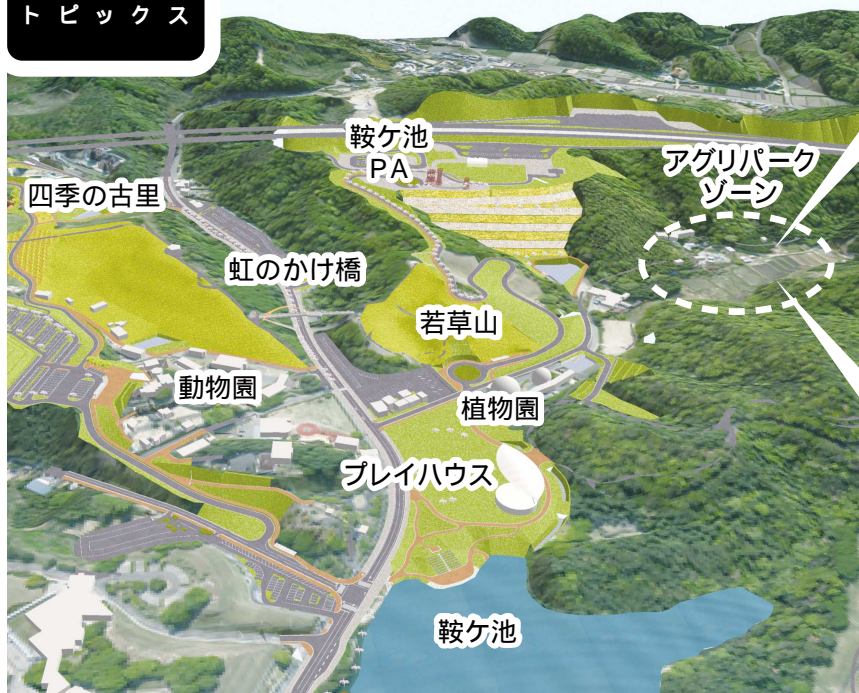
ファイルNo.
96

交通ルールを楽しく学べる施設を新設します 交通安全学習センター条例の制定

保健・福祉のさらなる充実と担い手育成を目指して 福祉センター建築工事など

ピックアップ
TOPICS
トピックス

鞍ヶ池公園 アグリパークゾーン



市民の手で保全していく里山づくり 市民主体による里山管理を推進するため、鞍ヶ池緑地の一部を用地取得します。田畑や雑木林、竹林などを保有する「アグリパークゾーン」に位置し、耕作体験や自生植物の育成など、自然豊かな市民活動の場として整備を進めていきます。

- 議員定数について皆さんのご意見をお聞かせください 2
- 議案説明・討論 条例の制定や一部改正など 5
- 採決一覧 議案審議結果 6
- 予算決算特別委員会 7

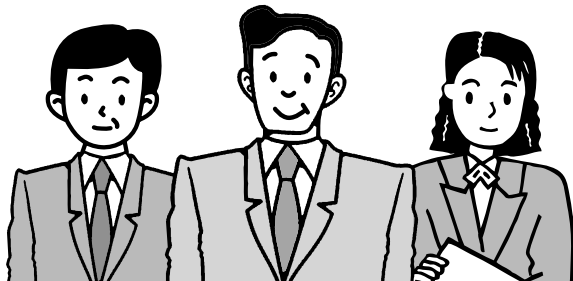
常任委員会 付託案件・陳情を審査 8

市政について問う!

- 一般質問 25人の議員が質問 10
- トピックス
議員定数シンポジウム、交通安全啓発活動など 14



議員定数について皆さんのご意見をお聞かせください。



豊田市議会では、議員定数の見直しに向けて、現在皆さんからご意見をいただいています。具体的には、平成21年9月20日に議会運営の専門家を招いて基調講演とシンポジウムを開催し、9月25日からは議員定数検討特別委員会委員と各種団体との意見交換会を実施しています。今回は、市民の皆さんからご意見をいただきたいと思います。

お寄せいただいたご意見をもとに、特別委員会で議論を重ね、12月定例会で必要な改正を行いたいと考えています。

豊田市議会の議員数

議員定数は、地方自治法で人口に応じた取決めがあります。平成14年までは、人口に応じて定数が決められていました(法定数)。そして、特別な理由があれば、条例で減少できることとされてきました(減少条例)。

平成15年以降は、人口に応じて定められた定数を超えない範囲(上限範囲)で、それぞれの市町村が条例(定数条例)を定めることとされ、現在も、法に定められた上限数の

範囲内[豊田市は46人]で、自ら定めることとされています。

合併特例により現在の議員数は47人ですが、平成23年4月の一般選挙では、合併特例法の規定は適用されません。現在の議員定数は、合併前の平成14年に制定されたものであり、合併特例終了後の豊田市の議員定数をどうするかを、今後決めていく必要があります。

豊田市の議員

豊田市の議員数

- 合併前に定めた豊田市の条例定数.....40人
- 合併による特例で、平成23年4月29日まで.....47人
- 地方自治法による豊田市の上限議員数[人口30万～50万].....46人

合併による議員数

合併日 / 平成17年4月1日

	豊田市	藤岡町	小原村	足助町	下山村	旭町	稲武町	合計
人口()	362,157	19,277	4,345	9,661	5,557	3,531	3,154	407,682
合併前議員数	40	16	12	16	12	12	10	118
合併特例による定数	40	2	1	1	1	1	1	47

合併時の人口(住民登録人口)

豊田市の議員数の変遷

	人口(10月1日)	法定数	議員数(定数)		人口(10月1日)	法定数	議員数(定数)
昭和38年	57,356人	30人	30人	昭和62年	316,524人	48人	40人()
昭和42年	149,747人	36人	36人	平成11年	349,202人	48人	40人()
昭和46年	206,615人	40人	40人	平成15年	357,826人	46人(上限数)	40人()
昭和54年	274,202人	44人	40人()	平成17年	412,141人	46人(上限数)	47人()

:昭和54年～平成11年までは、「議員数を減少する条例」を適用 :平成15年は定数条例、平成17年は合併特例による議員数



豊田市議会・議員の役割



市政は二元代表制()のもと、住民福祉の向上という目的を果たすため、市長と議会の両方により進められています。

議会は、市長その他の執行機関との立場及び機能の違いを踏まえながら、緊張ある関係を保ち、その役割を果たす必要があります。

豊田市議会基本条例には、議会や議員の責務が右のように規定されています。

二元代表制:市民が市長と市議会議員をそれぞれ直接選挙で選び、市長は行政の執行を、議会は行政に対する意思決定を行う仕組み。

議会とは

・市政における最高の意思決定機関

議会の責務

- ・市政に対する市民の意思を反映すること
- ・市の基本的な政策決定や市長の事務の執行を監視したり、評価すること
- ・市長から提出された議案を審議したり、審査すること
- ・政策を立案したり、政策を提言すること
- ・市の課題に関する調査活動を行うこと
- ・議会を活性化したり、情報公開を積極的に推進すること

議員の責務・活動原則

- ・市政全般の課題や市民の多様な意思を的確に把握すること
- ・日常の調査や研修活動を通じ、自らの資質を向上すること
- ・議会での活動を、市民へ説明すること

豊田市議会の議員定数の考え方

議員定数検討特別委員会

議員が役割を果たしていくためには何名必要なのか、しっかりした議論が必要です。

地方議会の活性化、改革の必要性が内外で叫ばれ、財政状況などから多くの議会で程度の差はありますが改革が進められています。

中でも、重要なものが議員定数です。議員数と密接に関係するのは、住民ニーズの受発信や行政への監視能力です。適正な議員数を考えることは大切と考えます。

今、議会では「議員定数検討特別委員会」で話し合いを進めています。

基調講演とシンポジウムの実施。9月20日に産業文化センターで行いました。

この模様は10月の土・日曜、ひまわりネットワークで放映中です。

▶詳しくは14ページをご覧ください。

市民の皆さんからのご意見をいただきます。
今回の取組です!

議員定数条例の改定は、最終的に議会で協議・決定を行いますが、これらの取組で得られたご意見を参考にした上で考えていきます。

行政の各種審議会等に委員として参画いただいている団体の皆さんと意見交換会を行っています。

- ・区長会
- ・豊田商工会議所
- ・商工会
- ・JAあいち豊田
- ・青年会議所
- ・連合愛知豊田地域協議会



選挙区制度についても議論を行っています。

公職選挙法には、選挙区について特に必要がある場合は複数の選挙区を設置できると規定されています。918km²の市域の7割が山間地域の本市では議論すべきポイントの一つです。



【特別委員会による視察調査】

選挙区制度

豊田市 人口
423,940人
(平成21年8月1日現在)

面積
918.47Km²

合併特例の適用が終了する平成23年4月の選挙は原則、全市一選挙区とされています。ただし公職選挙法には、必要があれば条例で複数の選挙区を設けることができると規定されています。その場合は、行政区画や地勢、交通事情などを総合的に判断することとされ、議員の数も人口比を考慮して定めなければならないとされています。

なお、豊田市と同様に周辺の町村と合併し、広域な市域となった富山市、上越市の選挙区についての主要な考え方は右のとおりです。

富山市 人口/約41万7千人 面積/約1,241Km²
2選挙区制度

旧町村部の民意が反映されにくくなることを考慮すべきであり、未だ一体感を持っていない住民も多いことなどから、市全体の一体感の醸成を達成するための段階的な措置として、最低限の選挙区を設けることとした。(平成20年3月)

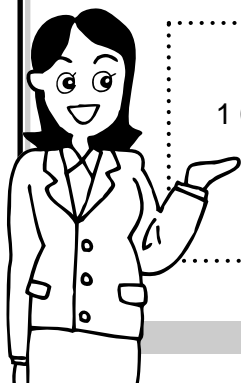
上越市 人口/約20万7千人 面積/約973Km²
1選挙区制度

議員は地域代表より市全体の均衡や将来に向けての役割が大きい。選挙区制での選出は、その地域の代表という意識になりがちで、少しでも早く上越市は一つという一体感を醸成していくことが必要と考え、1選挙区制とした。(平成21年3月)

ご意見をお寄せください!

議会や議員の役割を、どのようにお考えですか。
豊田市の議員定数を検討する上では、どんな点を考慮し、議員数は何名程度にすべきだとお考えですか。
公職選挙法で、特に必要がある場合は複数の

選挙区を設けることが可能ですが、豊田市において選挙区を設けることは必要だと思いますか。
これからの豊田市議会・議員に期待することはどんなことですか。



～ を800字以内にまとめ、住所・氏名を書いて、
10月31日までに郵送・ファックス・Eメールのいずれかの方法で送付してください。

【送付先】豊田市議会事務局

【FAX番号】0565-34-6566

【住所】〒471-8501豊田市西町3丁目60番地

【Eメール】gikaigiji@city.toyota.aichi.jp



交通安全学習センター条例の制定など32議案を議決

	主な案件名	内 容
制定 条例の	【第97号】 豊田市交通安全学習センター条例	交通安全の意識向上を図るため、池田町に新たな施設を整備します。交通安全学習館、市街地模擬施設、遊戯施設の3つの施設で構成し、利用時間は午前9時から午後5時までとします。完成予定は平成22年3月で、当センター設置に伴い、平芝町の交通公園は平成22年3月に廃止します。
一部改正 条例の	【第103号】 豊田市立保育所条例の一部を改正する条例	低年齢児保育の拡大や子育てサービスの充実を図るため、施設の老朽化が進む柳川瀬こども園を平成21年度末で廃園とし、平成22年4月から、隣接した畝部こども園に移転統合します。畝部こども園は、平屋建ての園舎を2階建てに改築し、定員を250名へと増員(現状167名)、保育室や乳児室数を増やして対応します。
契約 工事請負	【第113号～第116号】 豊田市福祉センター 建築・電気・空調・給排水衛生 設備工事	錦町地内の旧豊田勤労福祉会館(アイブラザ豊田)跡地に福祉センターを建築します。バリアフリーや環境配慮を前提に設計された鉄骨4階建ての構造で、社会福祉協議会の事務所や障がい者の就労スペース、約600席の集会ホール、地域包括支援センターなどが入ります。契約金額は、それぞれ17億4,195万円、約3億7,643万円、2億5,095万円、約2億1,816万円、工事一式の完成予定は平成23年11月です。
報告	【第8号】 平成20年度決算に係る 健全化判断比率及び 資金不足比率の報告	「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の規定により、平成20年度の決算について、財政の健全性に関する比率を監査委員の審査に付し、その意見を付けて議会に報告しました。本市財政の健全性は「極めて高い」とする報告がありました。

討 論

諸 派 大 村 義 則

議案第100号・105号・106号は、指定管理と利用料金制度に関わるもの。いずれも公募制を導入し、利用料金制に移行しようとしており、営利企業の参入と利用料金制が組み合わされば、使用料の値上げも予想される。加えて、対象施設となっているプールは、安全性の確保に対して、市の責任を明確にすべき施設でもある。公共性を確保しなければならないという点もふまえて、反対。

自民クラブ 杉 浦 弘 高

議案第110号は、国と同様に本市でも、景気対策は最優先にすべき課題である中で、将来都市像の実現に向けての基盤事業も盛り込まれ、必要かつ十分な内容だと考え、賛成。議案第113号から第116号までは、福祉活動の中核拠点となる福祉センター工事に関するもの。福祉施設にふさわしい

本会議最終日に各委員会審査の委員長報告を受けて、各党派等が賛成、反対の意見を述べ、賛同を求めました。 発言順に記載

ユニバーサルデザインや、壁面緑化、太陽光発電といった環境配慮を実施した設計も評価できるため、賛成。

市民フォーラム 作 元 志 津 夫

議案第107号は、本市の住宅マスタープランに基づいた良好な都市景観の形成や、定住対策への取組として評価できる。市民の住宅ニーズに迅速に対応するため、相談から申請・認可までさらなる短縮を期待し、賛成。議案第109号は、4つの簡易水道事業を統合するもので、経費削減効果も高い。さらに、多額の施設整備費は合併後のスケールメリットを生かした成果として高く評価でき、賛成。

公 明 党 佐 藤 恵 子

議案第97号は、交通ルールの学習や技能講習に加え、社会生活の倫理を養う効

果も十分に期待できる。鞍ヶ池公園との連携、イベントの企画やPRなど、指定管理者の運営にも期待し、賛成。議案110号は、国の経済危機対策の予算執行には不安定さもあるが、ふるさと雇用や緊急雇用などは将来の本市のまちづくりに役立つもの。少しでも多くの雇用を守り、将来を見すえた方策を強く要望し、賛成。

諸 派 岡 田 耕 一

議案第97号は、交通事故の減少、交通事故死の撲滅という根本目的を念頭にした施設運営を望む。また、現在の交通公園が親子連れでも安心な公園として有効活用されることを願い、賛成。議案第117号・118号は、市営美和住宅の建て替えで全戸数の約半数を2Kから3DKに広げるため、高層化しても戸数はほぼ同数となる。余剰地を活用し、引き続き真の住宅困窮者のための施策実現を期待し、賛成。



議案審議結果

議案名など一部省略して記載しています

9月市議会定例会に付された案件

議案	採決結果	会派別賛否							
		自民クラブ 30名(議長除)		市民フォーラム 10名		公明党 3名		諸派 4名	
		賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対
第97号 交通安全学習センター条例	原案可決	29	0	10	0	3	0	4	0
98 救慰金支給条例及び消防団員等公務災害補償条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	4	0
99 手数料条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	4	0
100 体育施設条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	2	2
101 古瀬間墓地公園条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	4	0
102 食肉センター条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	4	0
103 市立保育所条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	4	0
104 国民健康保険条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	4	0
105 都市公園条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	2	2
106 都市公園使用料及び利用料金条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	2	2
107 地区計画等の区域内における建築物制限条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	4	0
108 地域定住化促進住宅条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	4	0
109 水道事業の設置等に関する条例及び簡易水道等設置条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	4	0
110 平成21年度一般会計補正予算	"	29	0	10	0	3	0	4	0
111 " 老人保健特別会計補正予算	"	29	0	10	0	3	0	4	0
112 " 介護保険事業特別会計補正予算	"	29	0	10	0	3	0	4	0
113 工事請負契約の締結(福祉センター建築工事)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
114 " (福祉センター電気設備工事)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
115 " (福祉センター空調設備工事)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
116 " (福祉センター給排水衛生設備工事)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
117 " (市営美和住宅建築工事[第1期・A棟])	"	29	0	10	0	3	0	4	0
118 " (市営美和住宅建築工事[第1期・B棟])	"	29	0	10	0	3	0	4	0
119 " (一級河川安永川仮設工事)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
120 " (稲武簡易水道統合事業(仮称)野入浄水場水処理設備整備工事)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
121 財産の取得(鞍ヶ池緑地用地[矢並町地内])	"	29	0	10	0	3	0	4	0
122 " (小型動力ポンプ付き積載車)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
123 " (消防ポンプ自動車)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
124 " (高規格救急自動車)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
125 " (高度救命処置用資機材)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
126 訴えの提起(土地所有権確認請求事件)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
127 愛知県後期高齢者医療広域連合を組織する地方公共団体の数の減少及び同広域連合規約の変更に関する協議	"	29	0	10	0	3	0	4	0
128 市道の認定(10路線/2,193.3m)	"	29	0	10	0	3	0	4	0

承認(第4号～第19号の決算関係分は7ページ参照)

同意

第3号 教育委員会委員の選任(再任:豊田彬子氏)	同意	29	0	10	0	3	0	4	0
4 固定資産評価審査委員会委員の選任(再任:梅村正吾氏、河木照雄氏、河島勝氏)	"	29	0	10	0	3	0	4	0

報告

第7号 専決処分の報告(損害賠償額の決定7件、工事請負契約の変更2件)									
8 平成20年度決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率の報告									

陳情

第3号 学級規模の縮小と次期定数改善計画の実施を求める陳情書									
4 国の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情書									
5 愛知県の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情書									
6 市町村独自の私学助成の拡充を求める陳情書									

議員提出意見書(9ページ参照)

第3号 地方自治の継続性を守るための予算執行を求める意見書	原案可決	29	0	10	0	3	0	4	0
-------------------------------	------	----	---	----	---	---	---	---	---



予算決算特別委員会 決算についての質疑応答

9月10日から28日にかけて、本市の予算・決算について詳細な審査が行われました。こちらでは、その質疑応答の一部をご紹介します。

一般会計決算 地域情報基盤整備推進費

質問 中山間地域におけるCATV基盤整備事業の支援の内容と成果、また、事業の進捗状況や課題はどのようなか。

答弁 ひまわりネットワークの基盤整備に3億708万円の補助を行った。またCATVニュースの配布や住民説明会を行い、サービスの仮申込みを実施した。結果、対象世帯の88.6%にあたる4,312世帯の申込みを得た。国の交付金の交付もすでに確定しており引き続き基盤整備を行って年度末までに完了する。効率的な宅内工事が課題であり、地域が集中できるよう調整していく。

一般会計決算 安全対策推進費及び交通安全推進調査費

質問 自治区等へ996基の赤色回転灯を支給し設置した効果、また交差点のカラー舗装対策に関する調査及び効果の検証結果はどのようなか。

答弁 赤色回転灯支給の効果は、75%の自治区で街頭活動に活用したことをアンケートで確認し、通過交通の速度抑制効果があったと好評を得ている。またカラー舗装の効果は、交差点付近における通過車両の減速を促す一定の効果が認められたほか、地域住民へのアンケート調査により、対象交差点について危険であるとの認識効果が認められた。

一般会計決算 母子保健対策費

質問 妊婦健診に関する公費負担の回数拡大の前後で、受診状況に何らかの変化はあったのか。また、拡大したことによる効果はどのようなか。

答弁 健診費用を公費助成する回数を拡大したことで、受診回数の増加と初診時期の早期化があった。経済的事情で健診回数を減らすことなく、妊娠中の健康管理を確実に行うことで危険な出産を回避できる。妊娠後の初診時期が早まることで、医学的な健康管理や指導を受けられる機会が増加し、安全な出産につながることになり、大変良い傾向が見られている。

一般会計決算 生活保護扶助費

質問 重点目標に掲げた自立支援強化及び不正受給防止策における、それぞれの取組内容と成果はどのようなか。

答弁 自立支援強化は自立可能世帯を選定し、生活福祉課内に自立支援担当ケースワーカーを配置して就労指導を強化した。これにより対象124世帯のうち35世帯が生活保護から自立した。不正受給防止は「保護のしおり」を作成し、生活保護の全世帯に配布した。また不正受給防止徹底マニュアルを作成して指導を行い、収入申告書の記載漏れなどを減らすことができた。

一般会計決算 都市計画公園緑地調査費

質問 緑化地域制度を推進する必要性、効果と今後のスケジュールはどのようなか。

答弁 本市の市街化区域内の緑被率は27%であり、都心中心部の約196ヘクタールは14.2%と緑が非常に少ない。将来的に緑被率を20%にするため、本制度を活用し民有地の緑化を推進することが必要と考える。効果は、緑豊かで潤いや風格のあるまち並みの形成、ヒートアイランド現象の緩和などの環境負荷低減効果がある。今年度は制度の素案を作成した後、地元や関係団体との事前調整を行い、来年度中には都市計画決定及び条例施行を行いたい。

承認案件

平成20年度決算状況の審査を行いました。16件の一般・特別・企業会計決算が承認案件として提出され、審査の結果、一部案件()を除き、すべて全会一致で妥当と認められました。

第4号 平成20年度 一般会計決算

5	国民健康保険特別会計決算
6	食肉センター特別会計決算
7	都市計画事業土地区画整理特別会計決算
8	分譲住宅建設事業特別会計決算
9	公共下水道事業特別会計決算
10	卸売市場特別会計決算
11	老人保健特別会計決算
12	農業集落排水事業特別会計決算
13	水道水源保全事業特別会計決算
14	母子寡婦福祉資金貸付事業特別会計決算
15	介護保険事業特別会計決算
16	財産区特別会計決算
17	簡易水道事業特別会計決算
18	後期高齢者医療特別会計決算
19	水道事業会計決算

第4号に3人、第5号に2人、第15号に2人、第18号に3人の反対がありました。



9月9日の本会議で委員会に付託された案件の審査を、5つの常任委員会で行いました(予算関係議案を除く)。委員会の審査内容を、主な質問と答弁に要約して紹介します。開催日順に掲載しています。議案名など一部省略しています。

産業 建設 委員会

9月15日、付託された11議案を審査し、議案のすべてを全会一致で承認しました。

【第101号】古瀬間墓地公園条例の一部を改正する条例

質問 古瀬間墓園の現在の墓地区画の貸付状況、今後の墓地の増設計画及び需要に対する供給状況は。

答弁 8月末現在、昨年度の整備分も含め、墓地の総区画数は8,270区画となっている。その中で貸付済みの区画数は7,758区画で、残区画数は512区画という状況だ。整備については、本年度は16-1番墓所の整備に着手する予定。16-1番墓所で1,107区画、それ以外に他の拡張予定区域で約1,450区画あり、今後順次整備を進めていく予定である。貸付に対し、需要が非常に多い状況となっており、平成19年度、20年度は約1.5倍の申込みがあった。この需要に少しでも対応できるよう、整備を進めていきたいと考えている。

【121号】財産の取得(鞍ヶ池緑地用地[矢並町地内])

質問 鞍ヶ池緑地の用地取得について、今回の土地を最初に取得していく理由は。

答弁 今回取得する土地は、アグリパークゾーンの中で耕作地として予定している場所であり、市民ボランティアを中心として活動してもらうゾーンと位置づけている。現在、地域住民の方と試行活動を行っているため、すぐにこの土地が活用できるといった状況もある。また、既存の鞍ヶ池緑地の公園用地に接していることもあり、一体的な活用を図ることができると考え、今回最初に取得する。

環境 福祉 委員会

9月16日、付託された6議案を審査し、議案のすべてを全会一致で承認しました。

【104号】国民健康保険条例の一部を改正する条例

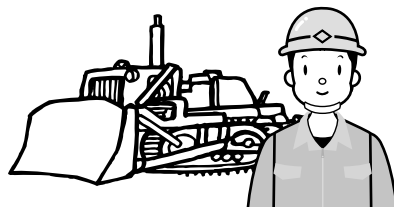
質問 国民健康保険の保険料の引き上げが、経過措置である理由は。

答弁 昭和46年から49年にかけて生まれた第2次ベビーブーム世代が、今後数年間で40歳を迎えようとする中、緊急の少子化対策として、平成21年10月1日から平成23年3月31日までの間に実施する暫定的な措置である。

【第113号～116号】工事請負契約の締結について(豊田市福祉センター建築工事ほか)

質問 市内業者優先の観点から、今回の入札結果をどのように評価し、今後の取り組みについてどのように考えているのか。

答弁 今回の案件のうち、市内本店業者の占める割合は全体で約51%となり、建設共同企業体の構成員数の見直しなどを含め一定の成果があったものと認識している。また、現時点での市内本店業者の占める割合は、工事総額約111億円中約84億円で、率にして約76%となるが、今後も十分競争性を確保した上で、分離・分割発注を始め市内業者優先施策を進めていく。



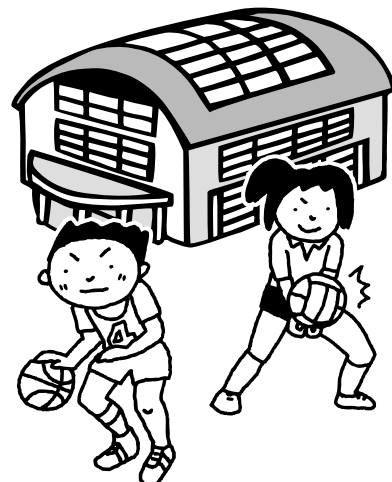
教育 次世代 委員会

9月17日、付託された2議案を審査し、議案のすべてを全会一致で承認しました。他に陳情4件を報告しました。

【第100号】体育施設条例の一部を改正する条例

質問 定められた料金の上限以内で利用料金を決定できるとのことだが、他の施設で料金を下げて設定している施設はあるか、また、学校開放での体育館の使用料金と他の体育施設の使用料金では、どのような違いがあるか。

答弁 スポーツ施設では高岡公園体育館と高岡運動広場の2施設が利用料金制度を導入しているが、両施設とも料金を下げた設定ではない。また、学校開放の体育館の使用料金は1時間当たり200円、体育施設条例に規定する地域体育館の使用料金は、夜間区分で1面1時間当たり約300円から1,100円程度になっている。体育館の使用料に差があるのは、算定する基準の一つである維持管理費の違いが要因となっており、学校開放での負担は主に電気料となっているため、社会体育施設と比較して使用料は低価格となっている。





委員会

【第103号】豊田市立保育所条例の一部を改正する条例

質問 統廃合するにあたり、保護者や地域への理解活動に問題はなかったか。また、柳川瀬こども園の跡地活用の考えはあるか。

答弁 平成17年度から昨年度まで、保護者や地域の役員などを対象に、随時説明会を行ってきたが、特に統廃合に関し反対する意見はいただいていない。跡地については子どもつどいの広場など、子育て支援施設としての活用を考えている。

生活 社会 委員会

9月18日、付託された7議案を審査し、議案のすべてを全会一致で承認しました。

【第109号】水道事業の設置等に関する条例及び簡易水道等設置条例の一部を改正する条例

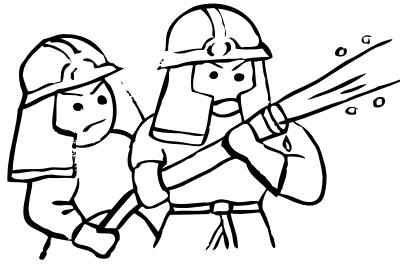
質問 旧町村における簡易水道事業は、昭和30年前半から給水区域の拡大を最大の目標として進められてきたが、今回の統合によって期待される効果は。

答弁 既存施設の有効活用と費用対効果を考慮した施設の統廃合を行い、経済的で効率的な水運用を図ることができる。立地条件等により施設が更新できず現在に至っているケースや、近年の水源水質の悪化による維持管理への早期対応などの諸問題を解決するために、対象となる浄水場を廃止し、現在の上水道区域等から管路施設へ送水する。これにより、安心・安全な水供給を行うことができる。

【第122号】財産の取得(小型動力ポンプ付き積載車)

質問 今回の購入車両について、何か配慮した点はあるか。

答弁 いずれの車両も中山間地域に配備するため、冬期の積雪時や路面凍結時の走行及び山道等での走行を考慮して、4輪駆動車の仕様となっている。



企画 総務 委員会

9月24日、付託された3議案を審査し、議案のすべてを全会一致で承認しました。

【第99号】手数料条例の一部を改正する条例

質問 この条例改正の目的と、汚染処理業許可申請手数料が24万円となった根拠は何か。

答弁 今年4月に改正された土壤汚染対策法により汚染処理業の許可制度が新たに創設されたため、審査に要する手数料を算出して、これを条例化するものである。手数料の算定根拠は、環境省の事務連絡で国の積算を参考に、各自治体が事務実態に応じて設定を行うように通知があり、これに従って算定を行った。なお、愛知県をはじめ県内の6市が、同額の24万円になったと聞いている。

【第126号】訴えの提起(土地所有権確認請求事件)

質問 今後、裁判が進められるが、そのほかの解決方法はなかったのか。

答弁 法務局と方法を相談した結果、確定判決を得る以外に、保存登記を行う方法はないと判断した。

意見書

【意見書 第3号】
地方自治の継続性を守るための予算執行を求める意見書

国政において政策の見直し、税制の改革、制度の変更が図られる中、すでに可決・成立した平成21年度予算及び第1次補正予算を受けて地方自治体が進めてきた施策や事業について、財政問題で執行に支障が生ずることのないよう最大限に配慮されることを求める。

上記主旨の意見書を、全会一致で可決し、国等、関係機関へ提出しました。

陳情

【陳情 第3号】
学級規模の縮小と次期定数改善計画の実施を求める陳情書

【陳情 第4号】
国の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情書

【陳情 第5号】
愛知県の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情書

【陳情 第6号】
市町村独自の私学助成の拡充を求める陳情書

上記の4つの陳情が提出され、所管の委員会へ報告されました。



9月7日から9日にかけて、25人の議員が市政の方針や考え方などについて聞く「一般質問」を行いました。その質問と答弁の一部を要約して掲載します。質問・答弁の詳細については市議会ホームページ内の録画映像か、市役所市政情報コーナー（南庁舎1階）、中央図書館、コミュニティセンター、地区交流館に配布する12月上旬発行予定の会議録をご覧ください。

清水俊雅

自民クラブ

地域活性化に向けて
短期経営方針
農地転用事件

質問 前期実践計画の財源確保

都市経営を考える上で将来の見通し
が困難な状況だが、前期実践計画の財
源確保について市はどのような考えか。

答弁 市長

前期実践計画に掲げた事業の財源
には、これまで計画的に積み立ててきた
基金を活用したい。その上でもなお財源
不足ならば、「償還元金以上に借入をし
ない」というプライマリーバランス黒字化
に取り組んできた本市であるが、期間限
定で借入額の増額を検討する。増額す
るとしても、これまで償還した額の一部に
限定し、財政への影響を最小限に留め
るべく検討したい。

鎌田ひとみ

公明党

財政状況の悪化に伴う
主要事業の見直し
公共下水道と合併浄化槽

質問 市町村設置型合併処理
浄化槽の検討予定

市で設置・維持管理する市町村設置
型浄化槽は、導入時の自己負担額が個
人設置型より大幅に安い。市町村設置
型合併処理浄化槽整備事業の検討予
定はあるか。

答弁 上下水道局

「豊田市浄化槽維持管理基本指針」
に基づき、浄化槽の設置は個人設置を
前提とし、維持管理は自治区などの組織
単位による集団的維持管理の促進を目
指して、補助制度を充実させている。当
面は個人設置・集団管理の浄化槽設置
整備事業を促進する。市町村設置型合
併処理浄化槽整備事業についての情
報収集や研究は行ってきたい。

桜井秀樹

市民フォーラム

元気な高齢者の生きがいづくり

質問 老人クラブ役員の負担軽減

事務的なことは自治区事務員が協力
したり、老人クラブを自治区組織の一部
に位置づけるなど、少しでも役員の負担
軽減をすべきでは。市の見解は。

答弁 社会部

役員の負担軽減については、役員個
人の負担が軽減するように、まずはクラブ
内で検討する必要がある。自治区との連
携については、自治区や単位クラブの実
情がそれぞれ異なるが、役員の負担軽
減につながる方策を模索したい。自治区
と老人クラブとの関係が円滑に行われて
いる事例など、参考となる情報を提供し
たいと考えている。



岡田耕一

諸派

本市における聖苑運営

質問 聖苑利用者アンケート
による要望への対応

古瀬間聖苑ではアンケート調査を行っ
た結果、利用者から施設面について、身
障者用トイレの設置、授乳室の設置、洋
式トイレの増設などの要望があったとの
こと。寄せられた声について早急な対応
を求めるが、いかがか。

答弁 福祉保健部

身障者用トイレは、現在、待合棟側に
しかないため、昨年度から式場側にも多
目的トイレを設置できるよう準備を進めて
いる。授乳室の設置や洋式トイレの増設
については、市としても必要性を感じて
いる。施設修繕や整備を行う中で計画
的に進めていきたい。

湯本芳平

市民フォーラム

平成22年度予算編成に向けて
中央保健センター建設

質問 事業改廃提案による
福祉医療請求事務の簡素化

子ども医療費などの福祉医療費は、
請求先が支払基金と国保連合会に分か
れている。このため高額医療費が発生し
た場合、事務処理に多くの時間を費やし
ていることから一元化してはどうか。

答弁 福祉保健部

一元化すると高額医療費の調整事
務は軽減するが、すべての受給者証の
差替えが必要である。また、支払基金の
審査支払手数料の単価は国保連合会
より高額なためコストの上昇も見込まれる。
診療報酬請求業務の電子化を踏まえ、
受給者証の差替え時期を県下市町村
一体で調整しているので、その後、支払
基金への委託について検討したい。

杉浦昇

自民クラブ

第4期介護保険事業計画の
施設整備計画
経済対策における金融支援

質問 既存の高齢者生活介護
施設の整備の必要性

施設整備計画には、既存の高齢者生
活介護施設の増床や多床室の解消な
どの考え方が盛り込まれていない。既
存施設の整備の必要性について、市の
考えは。

答弁 福祉保健部

既存の介護施設において、老朽化へ
の対応や多床室のユニット化などの整備
が行われることは、施設利用者の介護環
境の向上が図られるため、望ましいと思
う。国はユニット化のための改修に対する補
助制度を創設したので、本市も市民ニー
ズを把握しながら、今後こうした補助制度
を検討する必要があると考えている。



質問順に掲載しています。

正式な会派名 / 自民クラブ：豊田市議会自民クラブ議員団 市民フォーラム：豊田市議会市民フォーラム
公明党：公明党豊田市議団 諸派：会派所属無

一般質問

高木キヨ子 自民クラブ

観光振興と地域活性化
食肉センターの民営化
高齢者の在宅支援の推進
下水道事業の今後の方向・展開

質問 在宅支援のための
主な新規事業

介護保険を補完する市独自の主な
新規事業はどのような状況か。

答弁 福祉保健部

お元気ですかボランティア養成・お元気
ですか訪問事業は、来年度からの本格的
な実施に向け12月に養成講座を開催し、
来年早々、試行的に施設など訪問したい。
介護保険給付限度額超過分のショートス
テイ利用額を助成する「家族リフレッシュ
ショートステイ利用事業」は利用が始まった。
地域包括支援センターは4か所増設し、
現在全18か所。高齢者安心おしかけ講
座は今後も10回ほど開催する。

清水元久 自民クラブ

中山間地域の定住施策
防災行政無線
こども園における待機児童の解消
就学困難な高校生への支援策

質問 防災行政無線の整備拡充

本市の設備では有事の折、十分な機
能発揮が困難では、補完する設備をさら
に整備し、一体的に運用すべきだ。迅速
な整備を求めるが、市の考えは。

答弁 社会部

一部の地域でサイレン音が聞こえない
事実は認識しており、調査結果を踏まえ
て対応策を検討するが、CATVによる文
字データ放送、エリアメールの導入など
市民への情報伝達手段の拡充、多様
化も順次行っている。今後は、新たな手
法や新技術の研究、情報収集に努め、

本市の地域事情に適した最善の方法を
検討し対策を講じていく。

加茂みきお 自民クラブ

豊田市の国際化の推進

質問 来年度以降の中学校
海外派遣事業

今年度は事業を縮小したが、来年度
は例年どおりアメリカ、イギリス、アジア
へ全中学校から各国1人ずつ計3人を
派遣できるよう要望する。来年度以降
の事業について市の考えは。

答弁 教育委員会

今年度は市の急激な財政悪化に伴う
海外視察見直しの方針を受け、イギリス
派遣のみの確保となったが、来年度は市
の財政事情を考慮しつつ、イギリス派遣
の継続に加え、アメリカもしくはアジアへ
の派遣再開を視野に入れている。事前
に受入国との連絡調整が不可欠なため、
今年度から準備を始める。

神谷和利 自民クラブ

市民生活と未収債権の現状
債権管理条例の施行

質問 悪質滞納者対策に
対する当局の方針

支払能力があるにも関わらず滞納し
ている悪質な滞納者に対しては、市民
間の公平を実現するため厳しく対処す
べきだ。どのような対策を考えているか。

答弁 市民部

悪質滞納者には、徹底した調査の上
で法的措置を含めた厳しい措置を講じる。
また、すでに入札参加資格登録申請や
各種補助金申請の時に税の完納証明
の提出を求める制度を実施しているが、
引き続き有効な滞納対策を検討していく。
少額債権は「支払督促」の活用や民事
調停、少額訴訟などの方法を使って未
収債権の削減に努める。

加藤和男 自民クラブ

御幸前田地区の整備計画
産業用地の整備推進

質問 御幸前田地区の整備に
向けた想定スケジュール

地権者の理解や協力を求めながら、
地域と合意形成を図り、歴史や伝統を
維持しつつ豊かな自然との調和を保つ
土地活用を推進するために、市は今後
の事業の進め方と想定スケジュールを
どう考えるか。

答弁 都市整備部

今後の進め方は、今年度から関係す
る部署との協議を進めて市の方針を固
めた後に、地元自治区との調整を図る。
想定スケジュールについては、社会情勢
を見極めつつ、安永川整備のトンネル部
分が完成予定の平成26年度末を目標に、
まちづくりに向けた地元との合意形成を
図っていく。

中根大 自民クラブ

豊田市の「還暦」とトヨタ自動車
生誕「喜寿」の祝い
中山間地域及び市街化調整
区域の定住策
山間地域の小規模校の問題

質問 市制60周年記念事業と
トヨタ「喜寿」の運動

市制60周年の平成23年は、拳母町
と豊田自動織機製作所との間に土地
売買に関する申し合せ書が取り交わさ
れた日から数えて「喜寿」となる。市制
60周年記念事業と運動できないか。

答弁 市長

本市の発展にご尽力いただいた先人
への感謝の気持ちをもとに市民が企画
し参加する事業は、市制60周年の意義
の再確認や共働のまちづくりの考え方
につながる。記念する施設の整備は念頭
にないが、今後も、本市がものづくり都市
として歩み続けていくことを再確認する
事業を60周年に織り込むという提案は傾
聴に値する。関係する方々と検討する機
会を設けていきたい。



質問順に掲載しています。

正式な会派名 / 自民クラブ：豊田市議会自民クラブ議員団 市民フォーラム：豊田市議会市民フォーラム 公明党：公明党豊田市議団

庄司 章 市民フォーラム

安心・安全なまちづくり

質問 警察力増強の強力な要請を

豊田警察署管内は警察官1人当たりの負担人口が1,226人で、全国平均509人や県平均553人の倍以上だが、警察官の増員をもっと強力に要望すべきでは、

答弁 社会部

毎年、交番設置、警察官などの増員を求めており、今年度、新たに2地区での交番建設が決定し、来春の開所に向けて工事中だ。警察官・交通相談員は少しずつだが増加している。これらは、要望に対する地元警察署の理解と協力があったこと。常に連絡を密にして情報収集に努め、あらゆる機会に強く要望していく。

大村 義則 諸派

「改革」の名でもたらされた社会の歪み是正を

質問 医療構造改革が生む高齢者負担増の苦難軽減を

本来、公的医療保険に加入していれば医療費の窓口負担は無料であるべきだ。他の先進国と比べても日本の原則3割負担は高い。国が是正すべき仕事だが、せめて国が制度を是正するまで、市にて75歳以上の医療費の窓口負担無料化制度の創設を提案する。市の見解は、また、そのための財政はどのくらい必要か。

答弁 福祉保健部

75歳以上の医療費の自己負担分を、市で補助して無料化するためには、昨年度の決算ベースで約13億5,000万円必要となる。現在、無料化制度の創設は考えていない。

三江 弘海 自民クラブ

日本風景街道
都市内分権

質問 新たな伊勢神トンネルの整備

国土交通省が提唱する日本風景街道として、本市は国道153号を基本

ルートに、塩の道として栄えた挙母町から長野県境の稲武地区大野瀬町までを登録したが、伊勢神トンネルの通行は危険。新たな伊勢神トンネルの整備はどのようか。

答弁 建設部

伊勢神トンネルは道幅が狭く、連続雨量150mmで通行止めとなるため、地域の救急患者を豊田厚生病院へ搬送する際、大きな障害だ。国にトンネル整備に着手するよう強く働きかけを行う。早期事業化に向け、地域にも一層の支援・協力をお願いしたい。

外山 雅崇 諸派

「隠れ債務」について
幸町「農地不正転用事件」は「冤罪である」

豊田厚生病院の医療と医師の充実への支援策
グリーン・クリーンふじの丘の「塩」処理

質問 医師、看護師の充足度と救急医療の医師確保

豊田厚生病院の医師、看護師の充足度、及び麻酔科医や新型インフルエンザに対応する施設などの確保は十分か。

答弁 福祉保健部

医師や看護師の医療法上の充足率は満たしており、麻酔科は常勤医師1人と非常勤医師で対応しているとのこと。麻酔科医や小児科医などのさらなる確保に向けても活動していると聞く。新型インフルエンザの対応について現在、豊田厚生病院の感染症用病床は6床。現体制での対応が困難になれば、特定のフロアの病床を新型インフルエンザの重症化による入院患者専用にすることを検討中だ。

山野 辺秋夫 市民フォーラム

放課後の子どもたちの居場所
「自立した地域社会」をめざして

質問 居場所づくりの拡大など今後の取組と方向性

子ども見守り隊事業について、子どもたちの居場所づくりの拡大を含めた

今後の取組と方向性は、

答弁 子ども部

今後も箇所数の拡大、事業の充実に取り組むが、地域で子どもの数や施設の確保など事情が異なり、同一方法での展開には限界がある。すべての子どもたちの居場所確保に向け、地域の状況に応じて、おおむね小学校区を範囲に地域内の施設を活用し、シルバー人材センターやNPOなどに運営委託する方法も検討している。方向性は「豊田市放課後子どもプラン」で明らかにする。

鈴木 規安 自民クラブ

福祉施設の防災対策

質問 災害時における市と福祉施設の連携体制

豪雨や地震などの災害時には現場や被害状況を速やかに把握し、二次的災害を防止するためにも、市と施設の連携体制が重要だ。現状はどのようか。

答弁 福祉保健部

非常配備時の行動マニュアルに基づき、必要に応じて市職員を招集し、施設の被害状況やサービス提供状況の確認などを行い、施設を支援する体制を整えている。また、特別養護老人ホームと障がい者支援施設の一部に対して、災害時に通常の避難所では避難生活が困難な要介護者などの受け入れ協定を締結するなど、連携体制の構築に努めている。

田中 鋭司 自民クラブ

支所体制の強化
藤岡地区における合併後の土地動向

質問 地域教育懇談会での協議の活かし方

家庭教育の重要性が強く指摘される中、地域は家庭の支援を機能的に実施すべきだ。地域教育懇談会での協議に実効性をもたらすための今後の計画は、

答弁 教育委員会

今年度は、地域教育懇談会の市全体のテーマを「情報連携から行動連携への



一般質問

諸 派：会派所属無

第一歩」とし、各地区の優れた取組を紹介するなど、具体的な実践が各地区でさらに進むように働きかけている。地域教育懇談会を今後も実効性のある組織とするために、協議の機会を増やしつつ、地域主体の活動が充実するよう必要に応じて働きかけたい。

清水郁夫

自民クラブ

新型インフルエンザ
豊田市の公園
東海、東南海地震対策

質問 小中学校、こども園の
新型インフルエンザ対応

学級閉鎖になった場合、修学旅行など行事の実施や中止はどう判断するのか。また、こども園は施設の性格から学級閉鎖などは困難だが、どう対処するのか。

答弁 教育委員会
子ども部

学級閉鎖期間での学校行事の実施は、感染拡大防止を第一に考え、その行事の意義と効果を考慮しつつ判断すべきだが、最終的には校長が学校医などと相談の上で判断する。こども園は、園児の状況に応じて「保護者への登園自粛の要請」を行うが、なおも感染拡大の恐れがあれば「クラス閉鎖」や「休園」をすることもある。

根本美春

諸 派

雇用の創出と中小企業に支援を
安心できる住まいの確保を

質問 産業立地奨励金を中小企業
の雇用対策補助に

産業立地奨励金は産業立地奨励条例に基づいているが、条例の適用期限が迫っている。この際、産業立地奨励制度を改めて、この金額を中小企業の雇用対策のための補助金として使うことを提案する。市の考えは、

答弁 産業部

現在の産業立地奨励条例は、投資額の大企業への交付金額が多くなる制度であるため、上限額の見直しや初期投資への補助の創設など、中小企業

の支援につながる制度に改める方向で検討中だ。また、新規雇用の増加につながる支援策についても検討を進めている。

小島政直

公明党

地域バスの将来像、支援体制

質問 各支所の地域振興担当の
組織力強化

地域バスは各支所で地域振興担当の所管になるが、地域の声を反映させる窓口の充実が不可欠だ。地域振興担当の組織力強化について市の考えは、

答弁 都市整備部
社会部

地域バスは現在、合併町村部の支所と都市整備部で所管しているが、来年度からはバスが運行されている地域の支所に移管していく予定だ。旧町村支所に加えて、旧市内支所が地域バスを担当するにあたっては、交通政策課との適切な役割分担を行うとともに、必要に応じて人員の配置を行い、組織力を強化していく。

杉浦弘高

自民クラブ

豊田市駅以北での鉄道交通
政策とまちづくり政策
公共施設及び土地利用政策と
一体の政策的道路整備

質問 猿投運動公園駅の新設を

環境政策や交通政策、拠点地域核の充実という観点から猿投運動公園駅新設の必要性が増している。市の取組とすべきだ。いかがか。

答弁 都市整備部

猿投運動公園駅の新設は、バスネットワークの再構築も視野に入れて検討すべきだ。駅が整備されれば基幹バスの結節拠点としての活用が考えられ、本市の北部方面への玄関口駅としての利用が期待できる。一般的には地元負担の請願駅となるため、今後、鉄道延伸の可

能性も踏まえ、駅周辺のまちづくりや費用対効果、需要予測などを考慮して検討を進める。

山田和之

自民クラブ

平成の農政大改革のその後
第2次豊田市農業基本計画

質問 農地利用権設定後の
農家資格

担い手と言われる“大きくなる農家”に農地を集積する手続きは簡単だが、小規模農家が担い手と農地の貸借契約を結んだ場合、農家資格はどうなるのか。

答弁 産業部

農家資格は、耕作面積が1,000m²以上で、かつ農業従事日数が個人では60日以上、世帯全員で150日以上の人が農家資格とされている。自己所有の農地に貸借契約を結んだ場合、農地の取得資格がなくなる。なお、利用権設定は農業委員会において決定と市の公告を経て、効力が発生する。

安藤康弘

市民フォーラム

「命の教育」について

質問 教育内容の評価と
さらなる充実に向けた考え

本市では各学校にて体験活動などを通じ、命の尊さを伝え自覚を促す教育が行われている。現状の「命の教育」について評価とさらなる充実に向けた考えは、

答弁 教育委員会

「命の教育」は生命の尊重に加え、いじめの撲滅や人を思いやる心を育むことにもつながり、学校の教育活動に不可欠なものとする。すばらしい取組や体験が一過性のものに留まることなく小学校、中学校を通じて計画的に実践されるよう、教育委員会としても情報提供に努め、学校訪問、研修会などを通して各校に指導していく。



本市議会の議員定数を考える シンポジウムを開催

次回の市議会議員選挙(平成23年4月予定)に向けて、議員の役割などを見直し、市民のみならずととも適正な議員数を検討するため、9月20日に産業文化センターで公開シンポジウムを開催しました。

本市議会の議員定数についての詳細はP2～4をご参照ください



議会の役割を解説する
野村稔氏



パネルディスカッション
の様子



約180名の
市民が参加

第1部の基調講演では、野村稔氏が議会の役割や住民意思の反映について解説。第2部では、区長会や地域会議、商工会議所などから5名が参加し、合併後のまちづくりと議員に期待する役割や今後の対応などをテーマにパネルディスカッションを開催しました。

「議員は地域住民と市政を結ぶ大切な役割を担っている」「地域会議などの仕組みを活かしつつ、議員は本市全体の視点で考えるべき」「選挙区制は合併町村の細かいところ目が届くから必要」「合併したのだから、一つの市として考えるべき」などの意見が交わされ、議員定数を今後検討していく上での方向性を探る貴重な機会となりました。

当日の様子をケーブルテレビでご覧いただけます

ひまわりネットワーク
チャンネル/6ch(アナログ) 12ch(デジタル)
10月の毎週土・日曜 9:00～10:30(午前)

第1部

基調講演 14:00～15:00
テーマ: 住民意思の反映と議会の役割

講師: 元全国都道府県議会連合会 議事調査部長
野村 稔(のむらみのる)氏

第2部

シンポジウム 15:00～16:00
質疑 16:00～16:30
テーマ: 議会の活性化と議員の
役割・責務

アドバイザー: 野村 稔(のむらみのる)氏

パネリスト

大見自治区長 古川利孝(ふるかわとしたか)氏
足助地域会議会長 佐久間章郎(さくまあきお)氏
豊田商工会議所議員 稲熊真佐子(いなぐままさこ)氏
連合愛知 副会長 青木美枝(あおきよしえ)氏
豊田ファミリーサービスクラブ顧問 秋山道子(あきやまみちこ)氏

交通事故防止を目指して 秋の交通安全啓発活動



市役所南庁舎前、国道153号沿いで活動の様子

9月4日の本会議終了後、市議会議員と市職員が交通安全啓発活動を実施しました。一人でも多くの市民に交通安全の意識を高めてもらおうと、約90名の参加者が国道153号沿いの歩道から街頭活動に取り組みました。



活動前に市内の交通事故状況を説明する竹島豊田警察署長

FMラジオ番組『市議会の扉』 今後の放送予定

毎月第4木曜日、エフエムとよた(ラジオ・ラビート)で議会のPR番組をオンエア中です。どうぞ、こちらもお聞きください。

[放送チャンネル]
ラジオ・ラビート 78.6MHz
[10月～12月の放送予定]
10月22日・11月26日・12月24日
いずれも13:00～13:10

[再放送]
放送日直後の日曜 8:45～8:55

代表・一般質問の様子を視聴できます

豊田市議会 ホームページ

インターネット録画放映

豊田市議会 検索

『市議会だより』のバックナンバーや詳しい会議録もご覧いただけます。

<http://www.city.toyota.aichi.jp/fa00/fa01/main.htm>
< 🔍 その他 > の「議会中継 録画映像」をクリック!

ケーブルテレビ

ひまわりネットワーク 生中継 & 録画放送
チャンネル/21ch(アナログ) 121ch(デジタル)

F M ラジオ

FMとよた(ラジオ・ラビート)生中継
チャンネル/78.6MHz

12月市議会定例会の予定

12月市議会定例会は
12月4日(金)開会予定です

この冊子は、折込み「9月市議会定例会号」です。
このページは裏面になります。
本紙から抜き取ってご覧ください。

ご意見・ご感想

「市議会だより」について、ご意見・ご感想をお寄せください。また、市議会へのご意見・ご要望もお受けしていますので、下記までお寄せください。

【宛先・問合せ】

豊田市議会事務局

〒471-8501 豊田市西町3丁目60番地

TEL.0565-34-6665

FAX.0565-34-6566

Eメール gikai@city.toyota.aichi.jp